

アイル・クリーンテック、角屋商店 [埼玉県・群馬県]

従来からリサイクルを行っていた埼玉県内の店舗に、2012年から群馬県内の店舗もリサイクルに加わりました。店舗から排出された食品残さを再生利用事業者（アイル・クリーンテック：堆肥化）に搬入し堆肥を製造、角屋商店でこの堆肥を使って栽培した作物を店舗で販売します。

●2013年3月 食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで11例目）



富山グリーンフードリサイクル、JAなのはな [富山県]

●2013年3月 食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで12例目）



むかしの堆肥、レインボー・フューチャー [茨城県・栃木県]

従来からリサイクルを行っていた茨城県の店舗に加え、2012年から栃木県の店舗でもリサイクルが始まりました。店舗から排出された食品残さを再生利用事業者（むかしの堆肥：堆肥化）に搬入し堆肥を製造、レインボー・フューチャーでこの堆肥を使って栽培した作物を店舗で販売します。

●2013年3月 食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで14例目）



静岡油化工業、地元の農業生産者 [静岡県・山梨県]

●2013年3月 食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで13例目）



食品リサイクル普及に向けての取り組み

農業体験

食品リサイクルで生産した作物の収穫体験を、消費者に体験してもらいました。食品残さが堆肥になる過程での臭いや温度を感じて、また畑の土にふれて、収穫の喜びと食べる物の大切さを体感しました。



農業体験 (JAあいち海部)

消費者交流

循環型農業で生産している農業者と消費者の交流会を定期的で開催しています。農業体験や郷土料理を味わいながら、安全安心な作物作りにかかる農業者の努力を知ってもらいました。さらに消費者からは農業者への要望も出されました。



消費者交流

JAあいち海部のエコ部会

食品リサイクルループで循環型農業を実践しているJAあいち海部で毎年開催されるエコ部会は、前年度の総括と次年度の計画を承認しました。エコ部会ではユニーの青果部と毎月生産計画と販売計画をすり合わせ、食品リサイクルループの継続的發展を確認しています。



JAあいち海部エコ部会

食品リサイクル法 2012年度定期報告書

■再生利用等実施率 66.5%

(2012年度単純実施率に2007年度比の発生抑制を加味した数値)

■食品廃棄物等の発生原単位

(食品売上高百万円当たりの廃棄物発生量) 34.15311kg/百万円

(●2007年度=44kg/百万円、2007年度比=77.6%)

(●2011年度=34.67696kg/百万円、2011年度比=98.5%)